

English Wind

小学校全教職員及び

中学校英語科担当教員配付

英語教育の



1 「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」 ～子どもたちのために素敵な授業を～

過日、「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」を配布いたしました。お手元に届いているでしょうか。

2020年度から小学校新学習指導要領全面実施（平成29年告示）及び2021年度から中学校新学習指導要領全面実施（平成29年告示）が間近に迫るとともに、特に小学校では授業時数の増加もあり、カリキュラムマネジメントが求められる中、働き方改革の波も押し寄せています。それでもなお、子どもたちに素敵な授業を届けたい……。そんな先生方の気持ちに答え、少しでも不安を払拭するために、予測困難な時代を生き抜く子どもたちと、共に頑張る全ての先生方に、新しい時代の英語教育が進むべき方向を指し示す「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」をお届けしました。

「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」は、先生方と学習指導要領（平成29年告示）解説、小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック及び各URL等をつなぐ「手引書」です。それ自体に全ての情報が記されている訳ではなく、必要とする情報と出合うことができます。「目次」「辞書」「道標」のように、「検索機能を有した紙媒体」として、様々な形で活用していただければ幸いです。

様々な使い方が考えられますが、以下にいくつかを御紹介します。



※ 各画像は、作成途中版であり、実際のものとは、若干異なります。

●使い方1：キビタンと一緒に授業づくり

授業づくり等の際、**「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」**も併せてください。キビタンのメモシートに添って、学校種及び指導要領に添って、学習指導要領解説及び外国語活動・外国語研修ガイドブックにも活用していただけます。

キビタンをたどっていくと、新学習指導要領に沿った**授業づくり**ができます！

外国語の**目標**や4技能5領域の目標における各**活動例**が**チェック**できます！

学習している**子どもの姿**も、イラスト付きでわかりやすく**確認**できます！

●使い方2：キーワード検索

各学年の気になる**キーワード**を、新学習指導要領の解説で、**一発で検索**できます！

小学校中学年(3～4年)、高学年(5～6年)に加えて、**中学校(1～3年)**にも**対応**しています！

小学校の場合は、「**小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック**」にも**対応**しています！

●使い方3：QRコード検索

QRコードで、主要な**教育関係機関のHP**に、すぐ**つながる**ことができます！

指導資料や動画など、貴重な**最新情報**や**専門的な知識**が手に入ります！

URLも併記してあるので、**スマホがなくても大丈夫**です！

※文部科学省の**発音トレーニング**もできます！
QRコードは、**テンソーウェブ**の登録商標です。

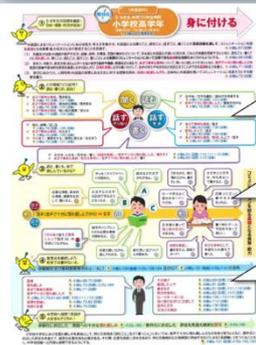
●使い方4：その他盛り沢山

重要語句の解説もあります！

チェックシートもあります！

学習過程の例示もあります！

●使い方5: カスタマイズ(自分専用化)



自分でリンクさせたい媒体やそのページを**追記し、自分だけのマイコンパス**になります！

義務教育課のHPに**PDF版を掲載**するので、**タブレットやスマホに保存**もできます！

授業スタンダード及び**家庭学習スタンダード**と一緒に常に**手元において活用**できます！

●使い方6: 小中連携の橋渡し



原則、全ての**小学校の先生方**と

中学校の英語の先生方に配付！

令和2年**1月**に配付し、**新学習指導要領の全面実施**で活用！

小中連携の橋渡しとしても活用！

2

「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」に込めた「願い」

平成29年に新学習指導要領が告示され、その後、同解説編を基に、各先生方におかれましては、新しい英語教育の実現に向けた不断の授業改善に取り組んでいることと思います。県内各地の公開授業などで、小学校及び中学校ともに、多くの先生方の授業を拝見させていただく中で、以下のような声を多く耳にします。

「学習指導要領だけは何とか読んでいますが、まだ解説編までは読み切っていません。」

「中学校ですが、部活動指導でなかなか時間が取れずにいましたが、シーズンオフのこれから読みます。」

「小学校の解説編までは何とか読みましたが、小学校のガイドブックはこれから読みます。」

「小学校は、外国語活動と外国語だけでも2教科分ですが、当然それに加えて、国語、算数、…、と10冊以上も読まなければなりません。子どもたちのために、すぐに読んでいきます。」

「小学校はプログラミング教育も入り、加えて外国語活動及び外国語も追加され、大変苦しいのが現状です。」

教員にとって研修及び自己研鑽は、子どもたちのために大切なことであることは、論をまちません。時間を見つけてしっかり読み込んでほしいと思いますが、まずは、以下の2つのポイントに絞り「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」を活用することからスタートして、英語の授業を楽しみにしている子どもたちに、先生方だからこそできる新しい時代に相応しい素敵な授業をしてあげてください。

●新学習指導要領の大きなポイントである**言語活動**の取扱いについて、確実に押さえよう！

- 「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」の1～2ページに大きく掲載されているように、「言語活動」の取扱いについては、確実に理解しておくべきポイントです。以前の学習指導要領とは大きく異なっており、特に、以前の学習指導要領で長年指導してきた中学校の先生方は、注意が必要です。
- 「理解・練習するための指導」と「言語活動」が、どのように異なり、どのように区別されるのか、確認したいものです。自分では「言語活動」だと思っていなくても……。

●「あれ？」と何かの際に、辞書を引くようにチェックしよう！

- 「このキーワードの意味を忘れてしまった」「この言葉聞いたことない」「この用語の定義を確認したい」など、目に留まった事柄や教材研究をして気になったことなどを、辞書を引くように検索してみてください。
- 「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」の調べた部分に色ペンで印を付けたり、学習指導要領解説編などに付箋を貼ったりして、どんどんカスタマイズしてください。

「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」を使い込めば使い込むほど、先生方の授業は洗練されていきます。数十年後の福島を担う全ての子どもたちの笑顔のために、ともに歩みを進めていきましょう！

※ 「ふくしま・イングリッシュ・コンパス」の配布とともに、今後、ふくしま外国語教育推進リーダーの先生方が作成した小学校英語に関する指導関係資料を、義務教育課のHPに掲載しますので御活用ください。